

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-223-1622

年度	令和2年度		
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名(準部・課・機関名)	新潟市美術館
組織の目的	美術に関する市民の知識及び教養の向上に寄与します。		

作成日	R2.4.17
修正日	
評価日	

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	H29実績	H30実績	R1実績	R2目標			R2結果	補足・参考指標
1		展覧会やイベントの充実、ショップ設置などで魅力を高め、利用者を増やし、来館者満足度の向上を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画展、コレクション展、各種講座などの開催</li> <li>ミュージアムショップ・カフェとの連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入館者数(人)</li> </ul>	63,708	61,213	59,273	52,000		<ul style="list-style-type: none"> <li>入館者数はエントランスのカウンタ数</li> <li>開館日数 H28 287日間 H29 261日間 H30 262日間 R1 260日間 R2 264日間</li> </ul>		
			<ul style="list-style-type: none"> <li>来館者アンケート(企画展・コレクション展)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート満足度(点)</li> </ul>	4.36	4.39	4.36	4.37		<ul style="list-style-type: none"> <li>来館者アンケート平均点(5点満点) R2 過去3か年平均</li> </ul>		
2		学校や地域等と連携し、子どもたちが美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「アートリップ」や子どもスタンプカードの実施</li> <li>美術講座、実技講座等の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校連携事業や教育普及事業等の実施回数(回)</li> </ul>	83	78	60	60				
3		新規来館者を増やしリピーターを獲得するための仕組みづくりや、運営の工夫で収益の向上を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>西大畑旭町文化施設協議会との連携</li> <li>SNSなどの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画展1日あたりの有料観覧者数(人)</li> </ul>	126	126	114	113		<ul style="list-style-type: none"> <li>企画展本数(日数 有料者数) H28 5本(227日間 52,113人) H29 5本(241日間 30,433人) H30 4本(208日間 26,209人) R1 4本(238日間 27,167人) R2 5本(234日間 目標26,500人)</li> </ul>		
4		職員等に職場研修を行うとともに、館外研修に職員等を積極的に派遣し、資質向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など</li> <li>財務・文書管理・IT研修など</li> <li>専門研修への派遣(学芸員)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修受講者数(延)</li> </ul>	50	58	49	50		<ul style="list-style-type: none"> <li>職員や看視員等対象の研修受講者数(避難誘導訓練除く)</li> </ul>		

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>新潟市美術館の運営方針に沿った取り組みを展開します。</p> <p>「運営方針」</p> <p>政令市にふさわしい、市民に開かれた個性あふれる美術館を目指します。</p> <p>1 あるもの(館蔵品を含む地域の多様な文化資源・自然環境)を活かし、新たな知を掘り起こす「発見する美術館」</p> <p>2 教育普及の事業を通じて、あらゆる世代の市民が「学べる美術館」</p> <p>3 さまざまな芸術が交差し、訪れるたびに心躍る「生きている美術館」</p> <p>4 市民同士、地域の文化施設相互が「つながる美術館」</p> <p>5 高い質を保ち、市民が誇れる「信頼の美術館」</p>	